

四月二十日 大崎支部本部を本部とする  
五月十日 ソーティー共々加

五月十日 東京永業文製米造株式会社 解任  
事件に付し 東京製米業工組合成立

七月十日 工場の 申請 起るや 会社を 展限  
△議 事

△規約 勸業者大田 満場一致可決  
△綱領 勸業者池田 満場一致可決

△口際労働会議不認可の件 大崎支部 復旧者西郊  
口際労働会議は労働者を 欺満し 役員牛主  
義 社会を 永續し 労働者と 一日も 永かく 供養  
銀の奴隷とする 等の 公議 じちの 口際労働

今議事利用するを得るは此旨也 可決

△工場一組合組織運動促進の件 (大崎支部  
説明者 平井 可決

一工場の組合が二つ以上ある時は労働者議を解決  
するに不利である 宜しく一工場一組合とするべし

△議合運動不認可の件 (深田支部) 清水 可決  
議合 改選は労働者の階級意識を鈍化する

しる一部の野心的家の意見を満たさず 莫口んて  
て欠るし 佛口んて欠るし 後して 議合改選によ  
る労働者は 解放されしおちの労働者の 解放は  
労働者自身の身によし 爲さぬものいふか 労働  
運動は 経済的に 直接行動によつてのみ